

渋沢MIX 最終成果発表会

「出会い、つながり、共創する」イノベーション創出拠点



渋沢 **MIX**
SHIBUSAWA

目的

- 渋沢MIXの取組成果を広く周知
- 資金調達や事業提携などのきっかけづくり

概要

- 渋沢MIX3つのプログラムの合同成果発表会
- 知名度の高い起業家による基調講演
- 渋沢MIXの取組に関するトークセッション

令和7年度

最終成果発表会

DEMO DAY

日程

3月6日(金)、7日(土)

場所

さいたま新都心TOIRO



最終成果発表会スケジュール

DAY1 3月6日(金)

会 場 さいたま新都心TOIRO

時 間 13:00～19:00

- 概 要
- ① 知事ビデオメッセージ
 - ② 基調講演
 - ③ ■ スタートアップ創出・成長支援プログラム
アーリー期成果発表
 - ④ ● オープンイノベーションプログラム
成果発表(第1部)

DAY2 3月7日(土)

会 場 さいたま新都心TOIRO

時 間 10:00～17:50

- 概 要
- ① 知事挨拶
 - ② トークセッション
 - ③ ◆ 学生向け起業伴走プログラム
成果発表
 - ④ ■ シード期成果発表
 - ⑤ ● 成果発表(第2部)

- ・イベント中、渋沢MIX&各プログラムのブースを展示
- ・両日とも各プログラム発表後、ネットワーキングの場を設定／閉会後、渋沢MIXにて交流会を予定

各プログラム発表の主な内容

● オープンイノベーションプログラム



マツダ(株)
×
(株)小山本家酒造

CO₂回収技術を活かし、循環型社会や
自然再生に向けた共創の実現

(株)ロッテ
×
(株)ペリカン石鹼

力力オ豆残渣(力力オハスク)の香りと纖維を
活かしたアップサイクル商品の開発

(株)さかなと
×
(株)アクト・ノード

IoT×アクアポニックス*×陸上養殖
～持続可能な陸上養殖で地域創生～
*魚の養殖と水耕栽培を組み合わせた循環型農業

(株) Agnavi
×
森永乳業(株)

発酵科学から生まれる、日本酒×チーズ
の組み合わせによる食体験

など 計15の共創プロジェクト登壇予定！！

■ スタートアップ創出・成長支援プログラム



シード期

石岡 美羽

大村 彩美

アーリー期

(株)スponサル

(株) KailasRobotics

子連れ歓迎店の予約サービスの提供を通して、
子育て世代を支援

外反母趾に悩む女性向けにオーダーメイドシュー
ズを製造、販売

中小運送会社の配達業務を効率化する
クラウド型AIシステム「ラクハブ」の提供

小型軽量で高精度な可動式ロボットアームの開
発・販売

など シード期5者、アーリー期5者 計10者登壇予定！！

◆ 学生向け起業伴走プログラム



2月17日(火)の審査会により、3名の登壇者を決定！

☞登壇者決定次第、HPにて公開予定

基調講演、トークセッション

DAY1 基調講演



AuB株式会社 代表取締役CEO
鈴木 啓太 氏
(起業家・元サッカー日本代表)

講演内容

挑戦と継続～アスリート思考が生み出すイノベーション～

【経歴】

- ・浦和レッズ加入後、J1リーグ優勝に貢献。2007年日本年間最優秀選手賞受賞。
- ・引退後は、実業家へ転身し、2015年にAuB株式会社を設立。
- ・アスリートの腸内細菌データを研究するフードテック＆ヘルスケア事業を展開。
- ・三菱UFJキャピタルや大正製薬などから累計で約10億円の資金調達を実施。

埼玉県知事記者会見

DAY2 トークセッション

トークテーマ

- ・渋沢MIXのこれまでの取組、手応え
- ・これからの埼玉県のエコシステム
- ・これからの渋沢MIXの役割



埼玉県知事
大野 元裕



(株)CommunityCOM
代表取締役 星野 邦敏
(チーフコミュニティマネージャー)



(株)産業経済新聞社
さいたま総局長 那須 慎一
(共創コーディネーター)



クオンタムリープベンチャーズ(株)
代表パートナー 謙訪 博俊
(スタートアップアドバイザー)

本日 2月 3日
受付開始！

渋沢MIX最終成果発表会
お申し込みはこちら ➡

渋沢MIX最終成果発表会 🔎



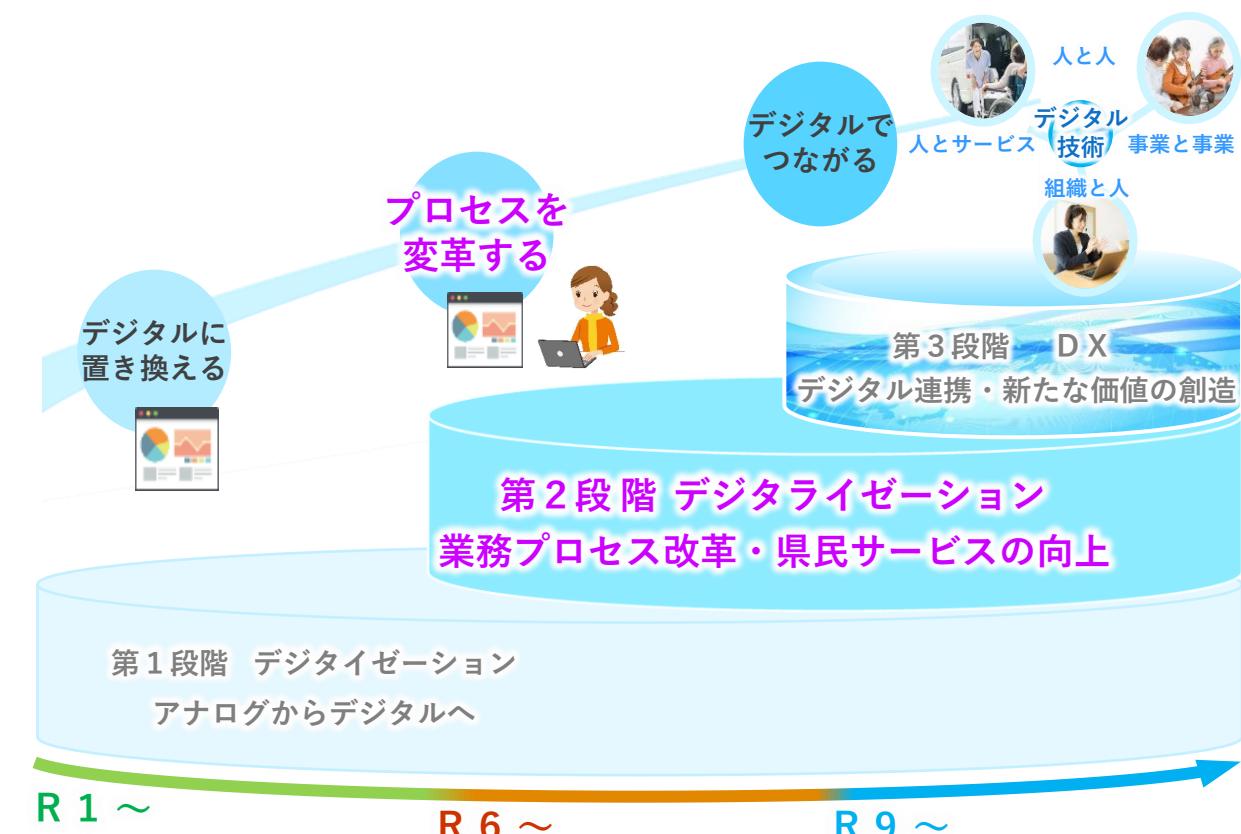
令和8年2月3日

④

埼玉県のDX これまでの取組と成果

DX第2段階～TXを推進し デジタルで県庁の生産性を向上～

DX実現に向けた3つのステップ



TX(タスク・トランスフォーメーション)の推進

■ デジタル活用で業務プロセス改革と県民サービス向上



事例紹介

学校体育施設 開放カレンダーTX



- 各学校が開放日をリアルタイムに更新、公表できるアプリを開発
- 利用者は、各学校の開放日一覧から24時間即時に予約申請可能に

■ 効率化で生み出した時間を活用

府内
副業

新たな
取組

時間外
縮減

更なる生産性の向上へ

AIの活用を進めています

生成AIの活用(全職員)

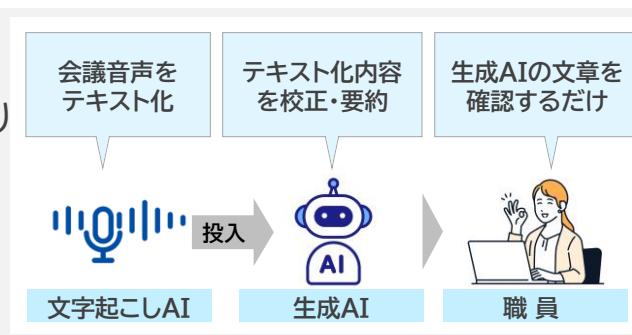
- 令和6年7月に生成AIを全庁導入し業務効率化を推進
- 職員が親しみやすいよう「**AIタマちゃん**」という愛称とした
- 利用職員の**9割以上**が業務生産性や質の向上を実感

活用例

■ 議事録の作成

文字起こしAIとの組み合わせにより
議事録作成を自動化

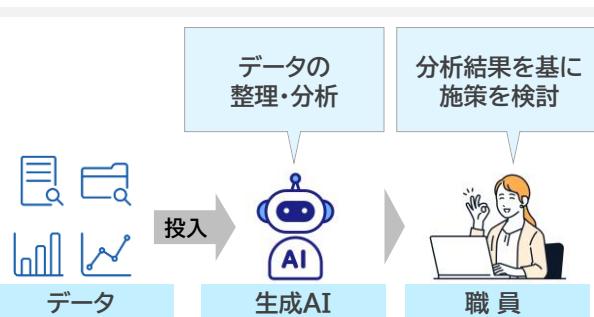
効果 議事録作成の省力化
会議情報共有の迅速化



■ データ分析

統計データやアンケートの自由記述
をAIに分類させ、分析を行わせる

効果 集計作業の効率化
データ分析視点の多様化



個別業務でのAIの活用

活用例

■ 音声認識AIによる相談記録作成補助

児童相談所の相談業務において、音声の文字起こし、
参考資料を自動表示するシステムを活用

効果 職員の相談対応の高度化・記録作成の効率化を実現

■ AIによる法令・マニュアル等の検索補助

福祉事務所の生活保護業務において、法令・マニュアル・
過去のQ&AをAIで検索、事務を効率化

効果 生み出した時間を受給者の相談等に活用

■ AIチャットボットによる問合せへの自動応答

自動車税に関する定型的な問合せ業務において、
AIチャットボットを活用

効果 県民は24時間365日、気軽な問合せが可能

行政手続をさらに便利に

オンライン化を推進し 申請者の負担を軽減

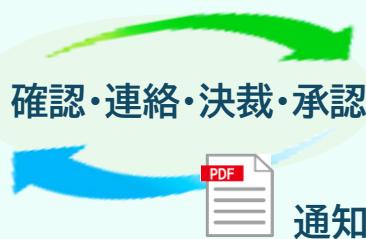
申請手続のデジタル完結化

一連のプロセスをデジタル完結させる
「行政手続デジタル完結サービス」の運用

申請者側



オンライン申請



職員側



令和6年3月に3事務16手続で運用開始→現在9事務50手続に拡大

利用した方のアンケート結果

全体満足度

97%

- 窓口に行くことなくどこからでも申請できた
- いつでも都合の良い時間に申請することができた
- 過去の記録を参照することができ 管理が楽になった
- 郵送作業を省くことができた

行政情報のバックオフィス連携

情報連携で証明書の添付を省略化

県税の納税証明書

納税情報を内部で連携 R6年度13手続→現在17手続に対象拡大

(例)建設業許可申請

6月から運用開始
12月末時点で6,897件まで利用拡大中

商業・法人の登記事項証明書

県から国の登記情報にアクセス 一部手続から先行実施

(例)フロン類充填回収業者登録申請

4月から運用開始
申請時の書面の添付がゼロに

R8年度から
全手続に拡大
約650手続/10万件

(例)法人県民税に関する設立等届出

医療法人登記事項届出 産廃収集運搬業許可申請

DX第3段階に向けた新たな取組

令和8年1月
運用開始

ウェスタ川越
未来のオフィス推進プロジェクト

県民・職員双方にとって利便性が高い
「行かなくても良い県庁・働きやすい県庁」の実現

① デジタル相談ブース

Webミーティング端末や書画カメラで 県民や事業者が県庁職員と遠隔でオンラインで相談



職員
(浦和等)

遠隔相談



県民・事業者
(ウェスタ川越)



活用事例

- ・大気環境測定の委託事業者との打合せ

県庁までの移動が不要になり 県民の**移動時間や負担が軽減**

DX第3段階に向けた新たな取組

② VisionLinkルーム

複数の大型モニターとウェアラブルカメラで映像を介して直感的に情報共有(遠隔臨場)



現場の映像



災害現場



検査現場



ウェアラブルカメラ

映像を確認しながらコミュニケーションをとることで
迅速・正確な報告や遠隔での若手育成を実現

活用事例

- 農場評価時の現場映像の共有や指示

DXポータルSaitama

DXポータル
Saitama

県のデジタルサービスやDXの取組状況等の
最新の情報を発信する**特設サイト**を令和7年12月に公開



本サイトの特色

- 埼玉県のDXの取組を分かりやすく紹介
- 申請・相談・情報検索などデジタルサービスを集約
- 県内市町村のDXに関する情報を掲載

DXポータル埼玉 で検索！

県ゆかりの選手がミラノ・コルティナ オリンピック・パラリンピックに出場します

大会の概要

・第25回オリンピック冬季競技大会(2026／ミラノ・コルティナ)

会期：令和8年2月6日～2月22日

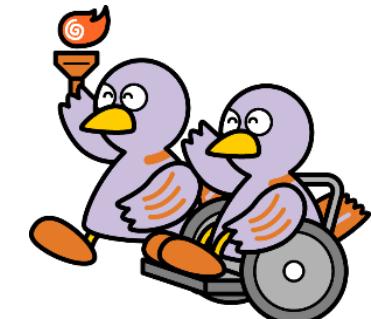
※一部競技（カーリング等）は2月4日開始

8競技 116種目

・ミラノ・コルティナ2026パラリンピック冬季競技大会

会期：令和8年3月6日～3月15日

6競技 79種目



県ゆかりの選手12名が出場予定

※2月3日現在

※県ゆかりの選手：本県出身者、県内中学校・高等学校・特別支援学校卒業者、県内団体所属者、県内在住者

…前回出場の無い競技

オリンピック日本代表

2競技6名

スケート	4人	スキー	2人
------	----	-----	----

初



スケート



アフロスポーツ
(ショートトラック)
金井 莉佳 選手
鴻巣市出身



アフロスポーツ
(ショートトラック)
渡邊 啓太 選手
川越市出身

スキー



アフロスポーツ
(スノーボード)
小野 光希 選手
吉川市出身



アフロスポーツ
(フリースタイル)
須貝 龍 選手
川口市在住

パラリンピック日本代表

3競技6名

車いすカーリング	2人	スノーボード	2人	アルペンスキー	2人
----------	----	--------	----	---------	----



車いすカーリング



アフロスポーツ
小川 亜希 選手
鴻巣市出身
ease埼玉所属



アフロスポーツ
中島 洋治 選手
ease埼玉所属



スノーボード



アフロスポーツ
小須田 潤太 選手
所沢市出身
市川 貴仁 選手
寄居町出身

アルペンスキー



アフロスポーツ
村岡 桃佳 選手
深谷市出身
杏実 本堂 選手
所沢市出身

県ゆかりの選手の競技情報は
「**スポナビ！サイタマ！**」で検索



林野火災に注意してください

降水量がかなり少ない状況であり、大規模な山火事発生の危険性が高まっています。

近年発生した大規模な山火事

- ・岩手県大船渡市(令和7年2月)
焼損面積 約3,370 ha
- ・山梨県上野原市・大月市(令和8年1月)
(令和8年1月：秩父市)
焼損面積 約396 ha



山火事の発生状況
(令和8年1月：秩父市)

○山林に不要な火気を持ち込まない

○使用時は、山火事予防のポイントを守る

※屋外での火の使用については、現地の消防本部へお問合せください。

山火事予防のポイント

- ! 乾燥・強風の日は火を使わない
- ! たき火や火入れは複数人で行う
- ! 火から目を離さない
- ! 消火用の水を準備する
- ! 使用後は完全に消火する
- ! たばこの投げ捨て、火遊びは絶対にしない

